

図書館 だより

No.78



2009.10

Fuji Women's University Library

ニューヨーク公共図書館を訪ねて

保育学科 木脇奈智子

2007年3月に、国連のthe 51st CSW（女性の地位向上委員会）に日本のNGOとして参加しました。お茶の水女子大学大学院時代の指導教官である原ひろ子先生（UNIFEM日本代表委員・アジア女性監視機構代表）のお誘いで、師匠のかばん持ち兼私自身の勉強のためにこの会議への参加をアプライ。ハナン人権局長の招聘をいただいて実現したものです。2週間のN.Y.滞在中には、会議やワークショップを通して、世界の女性問題や子ども（特に女兒）問題について、目を開かされました。

会議のテーマは“Make Girls Visible（18歳以下の女兒の問題を明らかにする）”だったのですが、とくに南アジアやアフリカでの買売春や口べらしのための10才前後での強制結婚、強制労働、そしてコンゴのチャイルドソルジャー（少年兵）にいかされた女の子たちが実際には従軍慰安婦にされていること（まだ10代の前半です）、などを聞いて言葉を失いました。南アジアでは胎児選好



公共図書館閲覧室

（女兒を墮胎すること）により、近年男女比が大きく異なっています。貧困と女兒の問題は深く関連しているようにみえました。先進国でのNGOの取り組みも勉強になりましたが、振り返ってみると日本でも10代の売春（援助交際）やドラッグ、暴力被害など、統計にのらない問題は潜在的には多いのだらうと思います。

国境を越えて多くの友人ができ、話し合う機会をもてたことは私にとって貴重な財産となりました。

そんな刺激的な日々でしたが、図書館学専攻の友人が「ぜひ見に行くといいよ」と勧めてくれたニューヨーク公共図書館（N.Y.P.L.）に、時間を見つけていってきました。

この日の最低気温はマイナス10度（摂氏）、積

C O N T E N T S

ニューヨーク公共図書館を訪ねて……………①	木脇奈智子
キャンパス間で予約・取り寄せできますよ！……③	
新オンラインデータベース……………④	JapanKnowledge+（ジャパンナレッジ+）の紹介
中学生のわくわく大学図書館体験!!……………⑤	

購入希望制度を活用しよう!……………⑥
図書館委員会からのお知らせ……………⑦
情報検索ガイドスのお知らせ……………⑦
人事異動のお知らせ……………⑦
図書館員のオススメ本 第7回……………⑧

雪はありませんが、乾いた風がとても冷たかったです。暮盤の目のようなN.Y.の街を歩いて探し当てたニューヨーク公共図書館は、大理石でできた大きな建物にまず驚きました。とりあえず入館して、ロビーに立ち、周囲を見回したのですが、いったいどこに本があるのか全くわかりません。そこで、受付にいたボランティアの女性たちに尋ねることにしました（アメリカの博物館や図書館は多くが地元ボランティアの力を借りて運営しています）。どうみても85歳は過ぎていると思われる女性が2人ブースにいて（思わず、大丈夫ですか？と手を取りたくなるような高齢の方たちでしたが）、とても親切に対応してくださいました。教えられたとおりに館内を進んでいくと、素敵な閲覧室がありました（写真）。天井は高く、クラシックで雰囲気の良い調度があって、だれでも無料で使える、こんなところなら1日中でも勉強していたと思いました。居眠りしている利用者の男性が警備員さんに「寝ているのなら出て行ってくれ」と起こされていたのが印象的でした。学びたい人は国籍を問わず広く歓迎し、遊んでいる人は帰ってね、という姿勢に感心しました。

この日探しに行ったのはN.Y.タイムズ紙の記事。前日に、安部元首相の「従軍慰安婦は存在しなかった」発言が大きく取り上げられていました。東アジア、東南アジアの女性たちにとって、その発言は日本人である私たちの想像を超えた重みを持って議論されていたのでした。視点を変えて初めて見えてくるものがあります。学生のみならずにも、大学の校舎にとどまらず、機会を見つけて海外に出ることをお勧めします。

無事、新聞記事をコピーし、全館を見学（お土産店もありました）後帰路につきました。

翌2008年の夏は、大阪府南部のニュータウンのフィールド調査のため、S市の中央図書館に通いました。夏休みで行き場がないと思われる（？）年配の男性でいっぱい、なかなか席が取れません。パイプ椅子に満員電車のようにからだを押し込めている風景が、同じ図書館でありながら別もののように感じられました。このときの私たちの目当ては、「Sコミュニティ」という地域のコミュニティ紙30年分の閲覧とコピーでした。毎回、書庫にあるワゴンを職員さんに出していただくか

てはならず、お願いするのですが、いかにも迷惑そうな対応に、N.Y.の女性たちのボランティアな精神をあらためて思い出しました。

ところで、図書館の価値というのは立派な建物や蔵書、そして親切な案内だけかという、もちろんそれだけではありません。私が大学の図書館をもっとも頼りにしているのは、研究のための論文の検索と収集です。ときには出版されていないマニアックな論文を手に入れたくて司書の方に相談することもあります。図書館同士のネットワークで希少な資料を探し出し取り寄せていただくのは、個人ではできないことで、大学に所属していることをとてもありがたく思い感謝するひと時です。また、最近では図書館での子育て支援など、地域コミュニティの核としての役割も担っている例もあると聞きます。社会に出てからも図書館は大切なポイントになるかもしれませんね。

私を含め、恵まれた環境に慣れてしまうと、その幸せに気付かなくなることはしばしばあります。学生のみならずも本など手にすることもない（字さえ読めない）発展途上国の女兒たちに思いをはせ、ぜひ足しげく図書館に通い（わからないことはどんどん司書の方に尋ね）、世界を広げていただけたらと願っています。



メトロポリタン美術館前で（木脇）

キャンパス間で予約・取り寄せできますよ！

もう知っていますよね。藤女子大学図書館OPAC（蔵書検索画面）から、貸出中の資料に予約をつけたり、他館の資料（北16条キャンパスの学生・教職員は花川キャンパスの資料を、花川キャンパスの学生・教職員は北16条キャンパスの資料）を取り寄せることができます。ご自宅からでもできますので、どうぞご利用ください。利用できるようになりましたら、掲示とメールでご連絡します。カウンターでも受けいたします。ご不明な点がございましたら、図書館カウンター職員にお尋ねください。

OPACへのアクセスは<http://opac.fujijoshi.ac.jp/ilis>へ

貸出中資料の予約、他キャンパス資料の取寄せはこのボタンをクリック。★ログイン画面で、利用者IDとパスワードを入れてください。

他のキャンパスの図書館にあるようだね。

本の背に貼ってあるラベルをイメージした表示になりました。

貸出中なので予約しよう！

No.	巻号	所蔵館	配置場所	資料ID	請求記号	状態	期限日	予約
0001.		花川館	花川館	2091010878	383.8 Y86	貸出中	20091015	

★利用者ID、パスワード共に初期設定では学生証裏（図書館利用証表）のバーコード下に記載されている10ケタの数字です。

①予約にチェック

②貸出中の予約の場合のみ選択してください。

③このボタンを押して、次の画面で確認すると予約は完了。

No.	巻号	所蔵館	配置場所	資料ID	請求記号	状態	期限日	予約	予約件数
0001.		花川館	花川館	2091010878	383.8 Y86	貸出中	20091015	<input checked="" type="checkbox"/>	

予約を申し込む

クリア

表示が“ちょっと”変わりました！

請求記号

383.8
Y86

みなさんお気づきになりましたか？藤女子大学図書館のOPAC（蔵書検索）の表示が見やすくなりました。どこが見やすくなったの？それはですね、請求記号の表示が見やすくなったのですよ。以前は請求記号の番号や文字が横並びでわかりにくかったのですが、本の背に貼ってあるラベルをイメージしたことで、見やすく、探しやすくなりました。資料を探すときは是非OPACをご活用ください。

新オンラインデータベース

JapanKnowledge+(ジャパンナレッジ+)の紹介

2009年4月から、「JapanKnowledge+ (ジャパンナレッジ+)」という新しいデータベースが利用できるようになりました。ジャパンナレッジは、百科事典・辞書・ニュース・学術サイトURL集など、幅広いコンテンツの中から自分の探したいテーマに関する情報を検索することができる、日本最大の知識データベースです。また、今まで本の形態でしか利用できなかった専門辞典類を特長に合わせて個別に検索することができます。知れば知るほど活用の幅が広がるジャパンナレッジ、ぜひこの機会にご利用ください！

ログインの仕方 <http://library.fujijoshi.ac.jp/> (学内のパソコンからご利用ください)

①藤女子大学図書館ホームページにアクセスします。トップページの「電子ジャーナル・データベース」の中にあるジャパンナレッジのリンクをクリックします。

②このボタンをクリックします。

③ここをクリックでログインします。
※同時にアクセスできるのは4名までです。ログインできなかった場合は時間をおいて再度お試しください。

基本検索画面(初期画面)

④クリックすると詳細検索画面になります。

⑤ここにキーワードを入力します。スペースを空けるとAND検索になります。

⑥OneLook (ワンルック) 検索とは—
百科事典の「日本大百科全書」をはじめ、「現代用語の基礎知識」「imidas」、「日本国語大辞典」「字通」、英和・和英・英英辞典、「日本歴史地名体系」「東洋文庫」…などの内容から一度に検索できます！
※右のコンテンツ一覧のチェックを外して絞り込むことで、見たい辞書や本の内容からのみ検索することもできます。

⑦「個別」アイコンをクリックすると、その辞書の特色を活かした専用検索画面で検索することができます。例えば、日本大百科全書では分野を指定した検索や、日本国語大辞典では用例検索などができます。

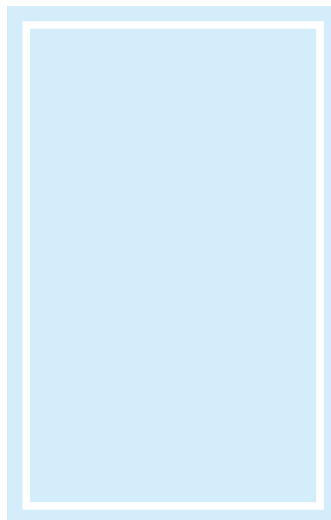
⑧利用後はログアウトしてください。

基本検索のほか、詳細な検索もできます。また、記事本文中に気になる言葉があった時に簡単に検索できる Knowledge Searcher (ナレッジサーチャー)、レポートなどに記事を引用したい時に引用情報を自動的に記述してくれる機能など、便利な機能が盛りだくさんです。詳細な利用方法は図書館カウンター職員までお問い合わせください。また、本館入口そばで利用ガイドを配布していますので、ご自由にお持ちください。

わくわく

中学生の大学図書館体験!!

去る7月15日から16日までの2日間、石狩市立花川中学校の生徒4名が花川館で職業体験学習を行いました。普段は中学校の図書室や石狩市民図書館をよく利用しているようで、大学図書館とはどのようなところなのか?普段なかなか入ること

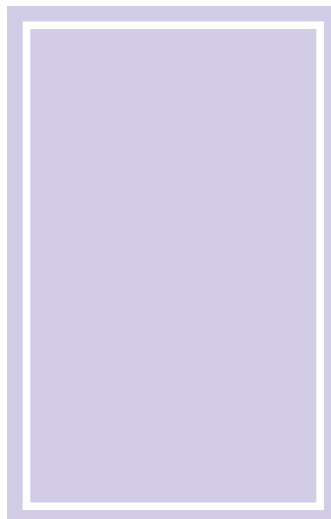
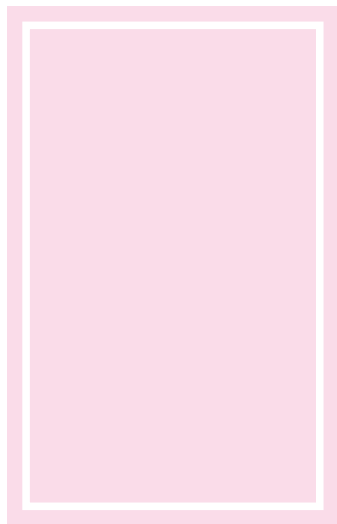


のできない本学図書館花川館に興味を持ち職業体験を希望したそうです。この職業体験学習は昨年にも実施しており、地域貢献活動の一つとして、中学生のみなさんに少しでもお役に立てればと思

いお引き受けいたしました。最初は不安と期待感からちょっと緊張気味でしたが元気に2日間職業体験をしてもらいました。

1日目は藤女子大学図書館の概要、大学図書館について説明、館内見学を行い、そのあと早速、貸出・返却業務について説明を受け実際に体験、午後は図書に付いている請求記号ラベルの説明、本を書架に戻す作業、書架整齊作業も体験してもらいました。

2日目は参考業務を体験してもらい、他大学からの文献複写や本の貸借、データベースの利用などについて説明を受け、その後は本の補修作



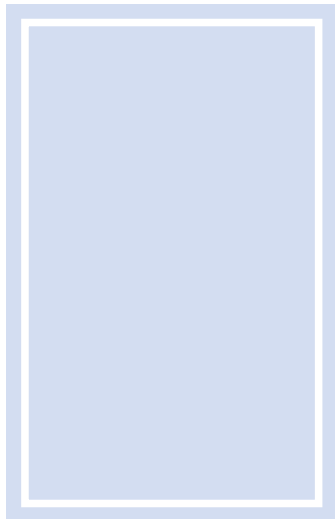
業(バーコードラベル、請求記号ラベルの貼付)、文庫本へのカバーかけなどを体験しました。

2日間の職業体験を終えて中学生からは「実際に図書館の仕事を体験してみると、本を書架に戻す作業や

書架整齊などは思った以上に大変で難しかった」「貸出・返却、パソコンを使ってのデータベース検索や本の補修なども難しかったが、楽しく体験ができた」「図書館の仕事がこんなに大変だとは思っていなかった」「すごく楽しくて図書館で働いてみたいと思った」などの感想を頂きました。

短い期間でしたが日頃図書館のカウンターから見えない作業も体験してもらい、また、たくさんの仕事もあることがわかってもらえたと思います。この職業体験が何かのお役に立ってくれることを願って、4人の今後の活躍に期待したいと思います。

藤女子大学図書館では職業体験学習の他にも、2001年(平成13年)に石狩市民図書館と協定を結び、本の貸借や直接利用などの相互利用サービスを行っております。今後も様々な形でできる限り地域に貢献していきたいと考えております。

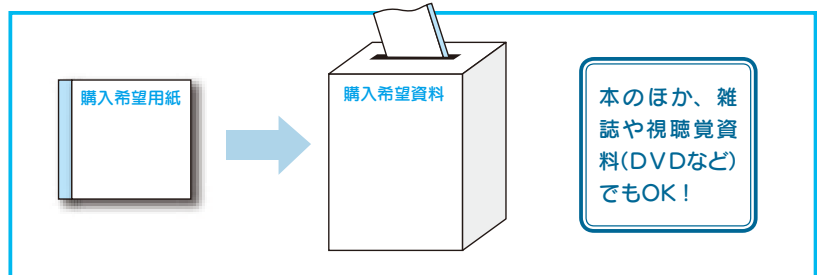


購入希望制度を活用しよう!

勉強のために必要な本、読みたい本などが図書館にない場合、「購入希望」という制度で図書館にリクエストすることができるのをご存じですか?購入希望とは具体的にどのような制度で、本はどのようにして皆さんのお手元に届くのかを今回はご紹介したいと思います。

1. 購入希望提出

館内にある購入希望コーナーに置いてある用紙に必要な事項を記入して、備え付けの箱の中に入れてください。



2. 選書委員会

ほぼ毎週のように、“選書委員”が図書館に入れる本を選んでいきます。ここでご希望の本などが購入されるかどうか決まります。結果は本館では購入希望コーナーにある購入希望リストに記載しますので、リストで確認してください。花川館ではリクエストしたものが図書館に入らない場合、個別に連絡します。

選書委員からのコメント

本はもちろん、雑誌やDVDも購入希望を受け付けています。できるだけ学生の皆さんの希望に応えたいと考えていますので、気軽に出してみてください。あなたからの希望をお待ちしています!!

3. 事務作業

購入が決定したら、すぐに発注をします。そのあと、いくつもの事務作業を経て、図書館の棚に並びます。

受入

発注などを担当します

目録

本をテーマ別に分類します

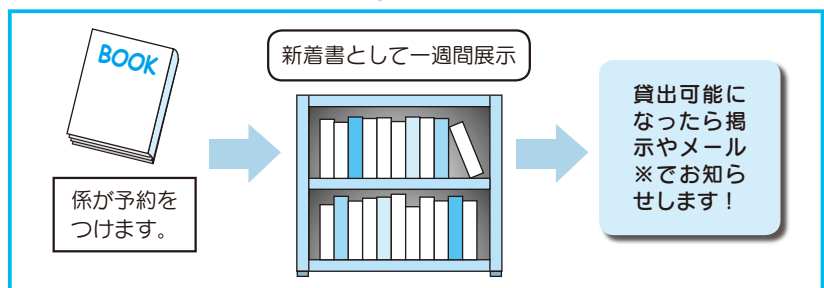
装備

ラベルなどを貼ります

入手できるまでの日数にもよりますが、ここまで約一ヶ月程度かかります。余裕をもって提出してくださいね。

4. お手元へ

事務作業を経た本や雑誌がカウンターにまわってきます。最初に購入希望を出してくれた方の予約を付けて、新着書コーナーに本を並べます。視聴覚資料は貸出できないものもあります。その場合は、視聴ブースで利用してください。



※学生の方は初期状態では学生メールが登録されています。登録メールアドレスは利用問い合わせ画面から変更可能です。

図書館委員会からのお知らせ

・2009年度図書館委員

図書館長

内田 博 (人間生活学部・人間生活学科)

委員・文学部

平松 哲司 (英語文化学科)

菅本 康之 (日本語・日本文学科)

杉内 峰彦 (文化総合学科)

委員・人間生活学科

小沼 春日 (人間生活学科)

知地 英征 (食物栄養学科)

木脇奈智子 (保育学科)

開館時間を更に1時間延長、本館は土曜日
2時間延長を試行する

4) 学術研究コンテンツの整備・促進

・オープン提供の学術研究コンテンツの整備
及び既蔵データベース等の利用促進

5) 学習基本図書の整備・促進

・シラバス掲載参考書、講義関連資料の整備、
学科と協働した資料収集

6) 教員と連携した利用者教育の促進

・ゼミ単位での受講促進

7) シュマウス文庫の整理について検討

・昭和35年に寄贈された約3千冊の宗教学関
係洋書の目録化検討

8) 閲覧用雑誌の見直し

・一定期間利用回数を調査し、これを元に今
後の購入計画を立案する

9) 当面の所蔵スペースの確保について検討

・2009年度図書館委員会として実行すべき課題

1) 図書館中期五ヵ年計画の2年目の活動

2) 大学基準協会の大学評価への対応

3) 時間外開館の延長試行

・両館において試験期及び卒論時に、現在の

情報検索ガイダンスのお知らせ

学生、教職員のみならずご存知ですか？本館・花川館では、卒業論文やレポート作成に向けて図書や雑誌・論文の探し方と、本学に無い図書や雑誌を入手するための図書館サービス（ILLサービスや他機関の紹介など）についてガイダンスを行っております。

今年4月から8月までに、本館で108名、花川館で239名が受講しております。ガイダンスはどなたでも参加できます。人数が揃わなくても1名からでもOKです。お友達同士やゼミ単位でも申し込みできます。ガイダンスの時間や内容についてはご希望に応じますので、図書館スタッフまでご相談ください。みなさまの申し込みをお待ちしております。

人事異動のお知らせ

館長交代 新館長 内田 博 (前 須永 進)

渋谷しのぶ (本館情報サービス係→目録情報係)

川邊 蓉子 (目録情報係→本館情報サービス係)

図書館員の **オ ス ス メ 本** ～第7回～

みなさんは、旅は好きですか？私は大好きです。

旅の楽しみはいろいろありますが、私は特に、その土地の歴史や文化に触れる旅が好きです。博物館や資料館へ行ったり、史跡を訪ねたりします。

でも、そんなにいつもいつも旅をできるわけではありませんよね。そんな時は図書館で旅の気分を味わうのがおすすめです。行こうと思えばいつだって、どこへだって行けちゃいます。今回はそんな中から、旅気分にはたれるおすすめの資料を何点か選んでみました。

さあ、みなさんも図書館で旅をしてみませんか？



古事記を旅する
本館所蔵
請求記号：210.311Ko39m

古事記に伝えられた神話のふるさとを旅し、神社や祭事、神楽等を紹介しています。

古代から現代に至るまで、脈々と伝えられてきた日本の文化に改めて思いを巡らすことができます。普段はあまり気に留めることのない、日本人の原点に触れられる旅がそこにはあります。



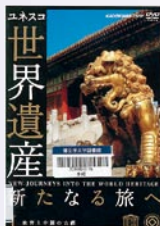
別冊太陽：飛鳥 古代への旅
本館所蔵
地下集密書庫雑誌架

6世紀末の飛鳥大仏の開眼から、動乱の時代、壬申の乱と帝都の形成に至る、飛鳥の歴史と人物、遺跡に焦点を当てて、豊富な写真とともにわかりやすく紹介しています。また、古墳や飛鳥・白鳳の美術の解説や、見学ポイント・施設一覧なども収録されています。初めて飛鳥を旅する方にもおすすめです。



いつかは行きたい 一生に一度だけの旅 BEST500
花川館所蔵
請求記号：290.91191

数ある旅のプランの中から、厳選した500の旅を紹介しています。あなたはどんな旅をしてみたいですか？サファリ列車に乗って野生動物を観察？それとも、オランダの巨匠の絵画を巡る旅？あなたにぴったりの旅を探してみてください。この本はそのきっかけをつかむための案内書です。この本を読めば、誰もがきっと旅に出たくなる、そんな一冊です。



ユネスコ世界遺産：新たなる旅へ
本館所蔵 DVD(貸出可) 請求記号：e11DV11596:1-11

もっとビジュアルに旅気分を味わいたい方におすすめです。約900ある世界遺産の中から、アジア、中近東、オセアニアを中心に50ヶ所を厳選して紹介しています。1時間で5ヶ所、1ヶ所12分というコンパクトで見やすい時間の中に、各世界遺産の特徴を凝縮しています。また、この地域の世界遺産の特徴を10のテーマに分けることによって、地域の特色を濃く反映させています。詳しい解説書付きです。



地図を旅する永遠の都ローマ物語
本館所蔵 地下書庫大型 請求記号：29311C31

30年におよぶ研究の末、イラストに5000時間、彩色に3000時間をかけたという、緻密なパノラマ地図が圧巻です。ローマを訪れた青年の案内で、古代ローマの歴史、文化、民衆の暮らしを紹介していますが、まるで、自分も一緒に古代ローマの街を散策している気分になります。建造物や史跡なども写真で紹介しているので、ページをめくっているだけでも楽しい一冊です。

／編／集／後／記／

今回は巻頭言に木脇先生より“ニューヨーク公共図書館を訪ねて”と題して記事をご寄稿いただきました。写真付きでの貴重な体験談をありがとうございました。ニューヨーク公共図書館は先進的な取り組みの数々や、市民に対する幅広いサービスを行なうことでも有名です。記事を見て興味が湧いた方は菅谷明子さん著「未来をつくる図書館」(本館所蔵)などを読んでみてください。

話は変わりますが、この夏は選挙の夏でしたね。学生の皆さんは選挙権を持っている人といない人、大体半々というところでしょうか？(投票に行きましたか?) まだ先の話になりそうですが、成人年齢の引き下げという話も出ていますので、大学生が全員選挙権を持つなんていうことも夢ではなくなってきました。ひと昔前、一握りの人にしか選挙権が与えられていなかった時代を考えると、大変な進歩ですね。その権利を最大限に行使するためにも、未来のある皆さんの世代には、学生で居る間に世の中を見つめる眼を養い、自分の将来について考える機会を持って欲しいなあと思います。

藤女子大学 図書館だより 第78号 2009.10

発行者 札幌市北区北16条西2丁目 藤女子大学図書館

TEL 011-736-5407 FAX 011-709-4770

<http://library.fujijoshi.ac.jp/>

